



発行 静岡県立浜松西高等学校同窓会
 発行人 御室健一郎
 編集 町田 晃
 印刷 (有)ケーエス企画
 電話 053(456)0662

発行部数 15,500部
 浜松二中卒業生 2,041名
 浜松西高卒業生 25,511名
 (内女子 5,882名)
 内令和元年度卒業生 238名 (110名)

今自分に何ができるか、何をすべきかを前向きに考え実践することが大切。



同窓会長 御室 健一郎 (高16回卒)

仲秋の候、同窓の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃は同窓会活動に格別なるご理解、ご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。本来であれば、今頃は東京2020オリンピック・パラリンピックでの世界のトップアスリート達の躍動に一喜一憂した余韻に浸っているはずでした。ところが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって、オリンピックは来年に延期、それ以外にも大小様々な行事・イベントが中止を余儀なく

されています。

そのような中で、毎年恒例となっております「新春の集い」につきましても、幹事学年(高53回卒)より「コロナウイルス感染拡大のため、準備ができない」旨の申し出があったことから、「新春の集い」の開催可否について同窓会総会で決議を行った結果、今回(2021年)は中止という結論に至りました。開催に向けて準備を進めてきた幹事学年(高53回卒)の皆様、年に一度の旧友との再会を楽しみにされている同窓生の皆様、毎年「新春の集い」にご協賛いただいている皆様のお気持ちを察すると、断腸の思いではあります。次回(2022年)は必ずや開催できるものと信じ、準備を進めてまいりますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

感染収束に向けては、ワクチンや特效薬の早期開発が待たれますが、実現には相当な時間を要するとの見方が多く、当面は現在の生活様式を続けていかななくてはならないでしょう。このような時こそ、できないこと、不安なことを嘆くのではなく、現状を受け入れた上で、今、自分に何ができるか、何をすべきかを前向きに考え、実践することが大切ではないでしょうか。共にコロナ禍を乗り越えていきたいと思います。



希望のまなざしプロジェクトの横断幕

「2021年新春の集い」
 残念ながら中止!



代表幹事 加藤 芳幸 (高53回卒)

今年2月に高52回卒の先輩方から引継ぎを受けて以来、次回の高53回卒の新春の集い開催に向け、高53回卒の私たちが準備を進めて参りましたが、6月に執り行われました静岡県立浜松西高等学校同窓会総会書面決議において「2021年新春の集い」開催中止が決議されました。

例年、幹事学年は年間を通して新春の集い開催に向け準備を進めていくのですが、新型コロナウイルス感染症拡大による対面活動自粛等の影響を受け、協賛広告金募集活動や記念誌掲載記事インタビュー活動、周知活動等、主な準備活動が出来ない状況が続いておりました。また、現時点においては政府のコロナウイルス感染症対策本部からも今後の全国規模のイベント開催に対し、中止または延期するよう主催者に慎重な対応を求める要請もあることから、今年度の開催は難しいとの結論に至ったものです。

新春の集い開催に際し、格別なるご支援を賜っております皆様、毎年楽しみにして下さっている卒業生の

皆様、そして、本来お祝いをさせて頂くはずの高31回還暦学年の先輩方には大変申し訳なく、断腸の想いでありますが、特別の事情をお汲み取り頂き、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

次回の新春の集いメインテーマは「誇」です。校訓「知・仁・勇」を象徴する校章は、時代の変化を乗り越えながらも常に変わらぬ人間教育を追求する歴史を刻んでいます。そんな母校を誇りに思い、共に学び過ごした仲間、先輩方、後輩達の活躍する姿が誇らしく、そして浜西スピリットを胸に自分自身も誇り高くありたいと願う、そうした私たち共通の想いをテーマに込めたものです。コロナによって地域の経済活動や学校生活も深刻な影響を受ける中で、今こそ私たち同窓生が、手を取り合い力を合わせ、リーダーシップを発揮して、時代の変化を乗り越えていく事が求められていると切に感じています。ニューノーマル・新たな生活様式の導入で、今後の新春の集いの開催の仕方も変わっていく可能性もあると思います。創立100周年を迎えようとする中、より一層世代を超えた同窓生の交流が図られるよう、新たな可能性を模索しながら2022年新春の集いの成功に向けて全力で取り組んでいきたいと思っております。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



高53回卒 工藤 昌子 作書

2020年
新春の集い

令和初の新春の集い！
スペシャルムービーと
おもてなしで新年をスタート



代表幹事
岩出 洋介
(高52回卒)

元号が「平成」から「令和」に変わり、初めての「新春の集い」を無事に務め上げることができました。新春の集いの準備・運営にあたり多大なご理解とご協力を頂いた先輩後輩の皆様、快くご協賛を頂きました各企業の皆様に、改めて厚く御礼を申し上げます。

さて、2020年の新春の集いのテーマは「輪」を設定させていただきました。2020年は、東京オリンピック、パラリンピックが開催される記念すべき年でもあり、浜松西高に関わる全ての人々が御縁満開となるよう、浜松の地に大輪の花を咲かせたいとの想いの下、私たちもまさに「ワンチーム」となり、活動を進めて参りました。勝手の分からない

状況でのスタートでしたが、幹事メンバーを中心に一つずつ課題をクリアすることで、絆の深まりを実感していきましました。そして、様々なシーンで活躍する素敵な同窓生を知り、出会うことができたことも一生涯の財産になったと思います。

記念誌では、メインテーマを軸に浜松まつり統監部幹事長朝比奈利光さん(高33回)とのスペシャル対談を掲載させて頂きました。また、活躍している高52回の同級生の紹介、期待の現役生の紹介、還暦を迎えられた高30回の先輩方のページと思い出に残る記念誌が完成致しました。

本会では、シンガーソングライターとして活躍する岡野宏典(高52回)が新春の集いの為だけに書き下ろした新曲を披露。校舎の懐かしい風景や授業、部活動の映像とシンクロナイズドインパクトあるライブパフォーマンスでの幕開けとなりました。今回、還暦を迎えられた高30回の



先輩方には、記念誌作成取材のため8月に開催した同窓会への参加を快く引き受けて頂き、仲の良さや団結力の強さを感じることができました。また、新春の集い当日には、百人を超える同級生に参加して頂き、改めて団結力の強さを感じさせられました。そして新春の集いを盛り上げて頂き感謝しております。

祝宴では、池谷健佑(高52回)による「2020年から未来へテレビ放送の進化」というテーマにて特別講演を行いました。日頃の研究成果を母校で披露する機会となり、研究者冥利に尽きたことと思います。大抽選会では、例年通り多くの賞品を用意することができ、皆様と新春の運試しを盛り上げることができました。

校歌、応援歌斉唱では、前奏を聴けば不思議と自然に身が引き締まる思いとなり、同窓生一丸となつて歌う姿はまさに圧巻の一言。改めて西高生で良かったなあと感じる瞬間でもありました。

2021年新春の集いのメインテーマは「誇」With Hananishi Spiritです。次年度幹事高53回卒の皆様が早々に準備に取り掛かっておりまして、新型コロナウイルスの影響から準備を中断せざるを得ない状況となりました。2021年新春の集いも中止が決定し、自粛ムードが続いておりますが、この未曾有の状況をまさに「ワンチーム」となつて乗り切っていきたい

しょう。そして、浜松西高同窓会の益々の発展の為にも、より一層盛り上がる企画を期待しています。若い世代にも参加してもらえようには是非とも参加の声掛けをお願い致します。

末筆になりますが、多忙の中、協力を惜しまず活動してくれた高52回幹事の皆様、当日集まってくれた同級生、本当にありがとうございます。また、ここが高52回の新たなスタートでもあります。この「輪」をより大きな「輪」としていきましょう。今後とも宜しくお願い致します。そして、浜松西高同窓生の皆様、現役生の皆様、協力して頂いた全ての皆様のご健康とご多幸、益々の発展を祈念しまして、代表幹事の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございます。

2020年 新春の集い 収支報告書 (単位:円)

科目	金額	摘要
収入の部		
広告売上	10,540,000	広告 477 件
チケット売上	5,497,000	チケット枚数 710 枚
記念品売上	18,500	トートバッグ
雑収入	100,000	恩師・来賓よりご祝儀
預金利息	48	預金利息
合計	16,155,548	

科目	金額	摘要
支出の部		
会場費	7,485,040	グランドホテル会場費用
景品費	634,986	当日抽選会の景品
印刷費	1,959,841	記念誌、チケット等
通信費	213,558	各種案内、記念誌郵送代等
会議費	1,565,822	幹事会、部会経費等
事務費	62,868	文具等
交際費	1,218,412	西高フォーラム、総会参加等
渉外費	1,649,114	クライアントとの打ち合わせ等
雑費	9,772	振込手数料等
その他	0	
本会計繰入	1,356,135	
合計	16,155,548	

上記の通りご報告申し上げます。

静岡県立浜松西高等学校
第52回卒 2020 新春の集い幹事会

代表幹事 岩出 洋介
会計 山口 洋平

上記の通り正確に処理され適正と認めます。

会計監査 前田 米蔵
会計監査 大塚 哲雄

令和2年3月17日

→ 2020年の新春の集いを終えて記念撮影





新副会長
筒井 計臣 (高29回)

7 「2021年新春の集い」
中止について

6 令和2年度同窓会一般会計予算
会報編集計画

5 令和2年度同窓会事業計画、
会報編集計画

4 役員改選
副会長に、筒井計臣(高29回)
加藤芳幸(高53回)
工藤昌子(高53回)が新任。

3 「2020年新春の集い」
事業報告、決算報告および
監査報告

2 令和元年度一般会計決算報告
および監査報告

○ 議事

1 令和元年度事業報告

役員各位に議案資料が送付され、
同封の回答用紙にて返信、承認を
受けました。

令和二年度
総会報告

令和元年度 静岡県立浜松西高等学校 同窓会一般会計
決算書

前期繰越金	9,585,401 円	エアコン設備料貸付	0 円
収入総額	5,320,144 円	エアコン設備料回収	1,240,000 円
支出総額	4,691,137 円	次期繰越金	11,454,408 円

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額 (A)	予算額 (B)	比較増減額 (B-A)	備 考
前期繰越金	9,585,401	9,585,401	0	前年度繰越金
入 会 金	3,600,000	3,570,000	△30,000	高校 72 回卒業生 238 名
基 金 利 子 配 分 金	700	800	100	甲子園出場記念基金利子配分金
繰 入 金	1,000,000	1,728,777	728,777	新春の集い剰余金、 浜西高三六回(高13回卒)より寄付
雑 収 入	20,000	20,567	567	預金利子、同窓会名簿代表
エアコン設備 使 用 量	1,240,000	1,240,000	0	後援会より 23 年度から 12 年間回収 (9 回目) 29 年度から 5 年間回収 (3 回目)
合 計	15,446,101	16,145,545	699,444	

支出の部

科 目	予算額 (A)	予算額 (B)	比較増減額 (B-A)	備 考
事務費	900,000	935,226	35,226	
事務局	800,000	688,194	△111,806	事務局職員給与、光熱費他
需要費	100,000	247,032	147,032	複写機リース料等、 光回線工事費他
会議費	450,000	425,938	△24,062	
総会費	300,000	226,671	△73,329	総会会議費
役員会費	150,000	199,267	49,267	役員会会議費
事業費	3,550,000	3,329,973	△220,027	
会報費	2,550,000	2,510,709	△39,291	ホームページ運営費、会報印刷代・送料 会報編集委員会運営費等
助成費	1,000,000	819,264	△180,736	慰霊祭、激励費、西山賞、講演会謝礼 西山台チャレンジサポート事業等
予備費	0	0	0	
次期繰越金	10,546,101	11,454,408	908,307	
合 計	15,446,101	16,145,545	699,444	

令和 2 年 3 月 31 日 静岡県立浜松西高等学校同窓会 会 長 御室 健一郎
以上の通り報告します。 会 計 辻村 昌彦

上記の決算について証拠書類、出納簿を精査したところ、適正かつ正確であることを認めます。

令和 2 年 5 月 12 日

会計監査 前田 米 蔵

会計監査 大塚 哲 雄

令和2年度 静岡県立浜松西高等学校 同窓会一般会計
予算書(案)

前期繰越金	11,454,408 円	エアコン設備料回収	1,240,000 円
収入総額	3,620,800 円	次期繰越金	11,415,208 円
支出総額	4,900,000 円		

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額 (A)	予算額 (B)	比較増減額 (A-B)	備 考
前期繰越金	11,454,408	9,585,401	1,869,007	前年度繰越金
入 会 金	3,600,000	3,570,000	30,000	高 73 回卒業生 240 名
基 金 利 子 配 分 金	800	800	0	甲子園出場記念基金利子配分金
繰 入 金	0	1,728,777	△1,728,777	
雑 収 入	20,000	20,567	△567	預金利子、同窓会名簿代表
エアコン設備 使 用 量	1,240,000	1,240,000	0	後援会より 23 年度から 12 年間回収 (10 回目) 29 年度から 5 年間回収 (4 回目)
合 計	16,315,208	16,145,545	169,663	

支出の部

科 目	予算額 (A)	予算額 (B)	比較増減額 (A-B)	備 考
事務費	900,000	935,226	△35,226	
事務局	800,000	688,194	111,806	事務局職員給与、光熱費
需要費	100,000	247,032	△147,032	複写機リース料等
会議費	450,000	425,938	24,062	
総会費	300,000	226,671	73,329	総会会議費
役員会費	150,000	199,267	△49,267	役員会会議費
事業費	3,550,000	3,329,973	220,027	
会報費	2,550,000	2,510,709	39,291	ホームページ運営費、会報印刷代・送料 会報編集委員会運営費等
助成費	1,000,000	819,264	180,736	慰霊祭、激励費、西山賞、講演会謝礼 西山台チャレンジサポート事業等
予備費	0	0	0	
次期繰越金	11,415,208	11,454,408	△39,200	
合 計	16,315,208	16,145,545	169,663	

※科目間の流用を認める

静岡県への U・I ターン就職を希望する方へ

静岡 U・I ターン就職サポートセンター

静岡県の就職支援事業です。

就職相談員が内定獲得まで無料でサポートします!

就職個別相談・イベント等予約・会員登録専用ページ

就職支援内容

就職相談・キャリアカウンセリング
履歴書・エントリーシートの添削
面接練習 / 企業情報の提供
就職セミナー・イベントの開催など



URL <https://shizuoka-de.com/wordpress/info/>





浜松西高校
校長挨拶

新しい時代を拓く力



校長 松下 和弘

同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年年度末から今年度にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、入学式を終えてすぐに臨時休校、五月末の学校再開後も時差登校の実施、授業や部活動、学校行事での三密を防ぐための様々な配慮に、例年とは全く異なる学校生活となりました。また、一学期の大きな行事である文化祭、コーラスコンクールは中止となり、九月以降に予定される体育祭や修学旅行等も計画の見直しを迫られています。

こうした状況下において、学校再開後、日々、通学してくる生徒の明るい表情は変わりません。むしろ、学校に来られなかった時を経験した

からこそ、仲間とともに授業や部活動、学校行事に取り組むことのできる価値を再認識しているようにも感じられます。

七月のある一日に、生徒会が企画した文化祭に代わる生徒交流会が開かれました。全教室に双方向で映像配信してのクイズ大会、部活動の活動発表など、生徒自身が企画し、システムを構築して、運営し、成功を収めました。また、困難のなか懸命に業務に従事している医療機関、変わらぬサービスを提供してくれている行政や企業等に、中部部の生徒が感謝の言葉を送ったり、校舎に大きく「咲かせよう笑顔満開の未来」というメッセージを掲げたりと、人のため、社会のためにできることを、という生徒の活動も行われました。

困難な状況下において、できないことをただ嘆くのではなく、その中で、何ができるかを追求し、新たな取組を実行に移す。浜松西高がこれまで積み重ねてきたスピリットが、今の生徒にしっかりと受け継がれていると感じます。今後とも、生徒のこうした活動をしっかりと支えてまいります。大変な時ではありますが、同窓会の皆様の一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。

希望のまなざしプロジェクト

新型コロナウイルス感染症と闘う人たちに感謝とエールを送ろうと、応援メッセージを校舎に掲げた。中高全クラスが案を出し、全校投票で「咲かせよう笑顔満開の未来」に決まった。新幹線からも見られるように、1文字は縦横2メートル大に。ロゴマークは美術部員が考案した。

「自分自身が苦しい時も外へ目を向けて人を思う姿勢を学ぶ」という機会になってほしい。生徒の心強さ、美しさに大人は助けられ、勇気づけられることもある。生徒には、自己の素晴らしさに自信を持ってほしい。また、趣旨に賛同し、多大な御支援・御協力くださった同窓会、PTAに感謝申し上げます。」 神村佳代教頭談。
(写真は一面に掲載)



令和2年の春の叙勲を受賞した浜松西高の卒業生をご紹介します。

瑞宝小綬章

教育研究功労

茨城工業高等専門学校学校名誉教授



軍司 光一
高10回

旭日双光章

保健衛生功労

元浜名歯科医師会会長



田村 俊彦
高18回



西高創立記念
講演会

令和元年11月20日 浜松西高体育館にて

「夢を追いかけて」

フリーアナウンサー

講演 鬼頭里枝(高52回卒)

中学生、高校生総勢800名以上の全校生徒が感動と熱い思いを共有した講演会でした。SBSテレビの「静岡発そこ知り」(水曜夜7時放送)土曜のラジオ「テキーナイト」(夜10時から)で活躍中の鬼頭先輩。自己紹介から始まり、生い立ち、学校生活、波乱万丈の大学、就職活動とマスコミ内輪語で生徒たちの心をガツツリ掴んでいました。

講演のテーマは「夢を追いかけて」。自分の夢って何?自分の夢を実現させるためには?彼女が波乱万丈の人生の過程で見出したその答えは「好き」という気持ち。ワクワク、ドキドキを大切にしてくることが夢に近づく第一歩だと。熱く熱く語ってくれました。さらに講演の果てはクラス対抗のゲームまで開催。自分のラジオ番組「テキーナイト」のアンケータの収録までこなし、現西高生徒たちの夢を聞き出し、大いに盛り上がり



りました。母校を訪問した話を、後日のラジオ番組内で楽しそうにリスナーに報告してくれました。「夢」とは、大好きなことや、やってみたいことのことです。どんなことでもいいです。何個あったってかまいません。どんどん叶えていけばいいのです。夢が沢山あると、その課程で夢は絡み合っただんどん叶っていきます。自分の意志で自分の行動を決める経験を積むことで、主体的な行動力が増え、それが、主体的な学びの力になると思います。夢というのは、主体的な思考や学びと、ものすごく密接につながっています。そして、「主体的」とは「自由」です。自らを由として生きることです。自由について、親子で考えて見るとは、とても大事なことだと思います。若いみなさんはこれから主体的な行動を積み重ね、自分の夢を追いかけてください!」 取材・文 編集部

同窓会 活動報告

同窓会事務局では、それぞれの学年や部活動で開催された同窓会や活動の寄稿を募集しております。ホームページや同窓会報でご紹介しますので、ぜひお気軽にご応募ください！

八十五才有志同窓会

令和元年十月五日浜西高五回卒生の同期会が賑やかに開催されました。今回は卒後六十五周年を送り、七回目の年男を経て八十才代半ばに到達、更に新年号令和初という巡りに合わせにも因み、八十五才有志同窓会と銘打って常時十五名前後が集まる偶数月五日の定例会より稍々広域に呼び掛ける形をとり二十六名の出席を得る事が出来ました。

母校の近況報告、校歌斉唱、乾盃と進み、自己紹介では夫々の現況と来し方の生き様が語られ、今よりの行く末への対応過ごし方に力強い決意が述べられました。会食に入ると流石同期の仲間、忽ち六十五年前の若者に立ち戻り、往時を懐しみ、旧交を暖めるグループが成立、アツという間に予定された時間が過ぎました。更にメインイベントともいえるべき同期の古橋美几、榎吉正幸両氏のハーモニカ演奏に聞き惚れている内、中締めの時を迎えた処、当日参加者中最も遠来の元講談社友現任書家として活躍中の山下悦男氏が態々持参した自作の書三軸(写真後掲)を披露するに及び最高潮に盛り上りを見せました。彼は現役中に旧制高校寮歌集に関わった話に迄及び、ハー

モニカ演奏の余韻とも相俟って、次のカラオケタイムには早速関連した歌の幾つかが歌われ、平素はカラオケには関心の薄い方々も誰一人として中座する者もなく盛況裡に閉会を迎え、非常に充実した有意義な一日を過ごす事が出来ました。

散会を前に、我々も八十路半ばになり、同期卒者三百七名中百参拾九名の方が鬼籍に入っている現実を鑑み、今回の様な広域の同期会を開くのは極めて難事となってきましたので、定例会(毎月五日)を継続する中に遠隔地在住の諸兄姉が加わって頂く事で今後の同期会で進めるべく提言し、大方の諒承を得ました。皆さんの参集をお待ちしています。
令和二年五月二十二日

文責 井口 計介



写真説明
▶ 初春令月氣淑風和梅披鏡
前之粉蘭薰珮後之香
新年号(令和)の典拠
(万葉集卷五 梅花の歌三十二卷併せて序)
中…後漢書(歴史書)の中の言葉
「疾風に勁草を知る」最近では疾風勁草(四字句)として使用される例が多い
左…石川啄木の北上川を詠んだ詩の一節
「やわらかに柳あをめる 北上の岸辺目に見ゆ 泣けとごとくに」

静岡県議会議員 竹内 良訓 (高32回)
静岡市議会議員 飯田 末夫 (高32回)
浜松市議会議員 山崎とし子 (高34回)
浜松市議会議員 加茂 俊武 (高37回)
静岡県議会議員 鈴木 啓嗣 (高42回)
浜松市議会議員 小泉 翠 (高62回)



浜松西高同窓フォーラム

2020年2月15日(土)午後5時からホテルコンフォート浜松にて「西高同窓フォーラム」を開催しました。

第一部は「校友ビジョンを語る」をテーマに静岡県議会議員や浜松市議会議員の校友議員の皆さんが、市政・県政の問題やこれからの展望を熱く語ってくれました。また、第二部では懇親会が開かれました。ご参加のみなさん、お疲れ様でした。

お手紙紹介

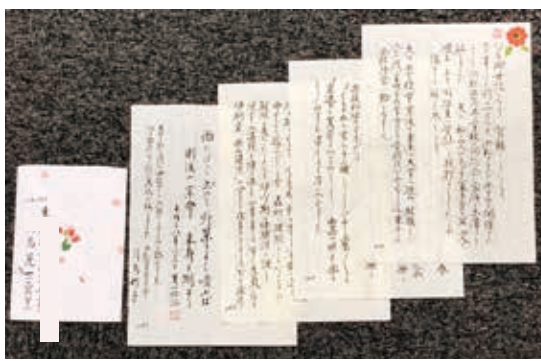
高6回卒の引馬晃一様の奥様から同窓会の御室会長あてに頂戴したお手紙の一部をご紹介します！

三十年ほど前の一月二日、浜松グランドホテルで開催されました浜松西高等学校の同窓会に家族で出席を致しました。夫と私(二人の息子(東京育ち)共四人で壇上へ上がり同窓生の皆様にご挨拶したことが懐かしく蘇って参ります。

夫は西高校卒業後は東京の大学に進み、就職をし、八十一歳(平成二十九年四月二十五日病死)で亡くなりました。東京での会社経営に勤しましました。美しい遠江の自然のもと、思い出深い西高での青春時代を嬉しそうに家族に話して呉れました。

学校へはオートバイで通学、柔道部に所属し生徒会活動をし乍ら弁論大会で熱弁を奮ったこと、短歌を学び、浜名湖で遠泳を頑張ったこと等々「銀くもりなき大洋や 東天輝ふ芙蓉峰」と校歌を。高校野球のシーズンには、「くろがねの男の子の腕く、ハイザイ西高」「東遥かに芙蓉をのぞみく」等西高の唄を楽しそうに口ずさむ姿をよく耳に入れました。

野面積みの石垣に映る浜松城の満開の櫻が自慢で写真を飾り、にこにことし眺めておりました。特に浜松市が全国でも大きな戦渦を被った先の大戦の話題になりますと熱が籠り私達にその悲惨さを傳えます。国民



令和二年三月十三日 引馬妙子 (原文のまま)

学校の校庭の隅に防空壕が掘られており、空襲警報が響くと一目散に走り命からがら逃げのびたことや、森町で疎開しているときに親族を失ったことなど幼少期の体験談を語り、晩年入退院を繰り返した四年間は早く元気になって幼馴染み「西山健児」の分まで永生きをするのだと病床で口ぐせのように申しておりました。明るく元気でパワフルな深刺としたり、夫、晃一でした。深く思いを寄せた故郷浜松を何時の日か息子達と共に訪れることができたらと思う此の頃です。

酒たばこ 止めて野菜をよく喰めば術後の余命 米寿を期する
平成二十八年亥月一日 晃一拙詠
夫から知り得た母校のこと浜松のこと等を少々認めました。取り止めのない話で失礼を致しました。



部活動報告

運動部・文化部を問わず、OBOGの活動や現役生の様子を紹介します！

サッカー部OB、今だ健在なり

毎年八月の第一日曜日は、浜松西高校と浜松北高校の現役サッカー部員とOBの方々が集まり伝統の定期戦「西北戦」が行われています。本年も例年行われている原宮遠州灘海浜公園球技場が利用できなかったため、2年連続での浜松西高での開催となりました。OBにとって大変懐かしいグラウンドでのプレーは、当時を思い出す素敵な時間となりました。互いに負けられない意地とプライドが詰まった真剣な戦いを本年も楽しむことができました。



この伝統ある交流が今後も続くこと、そして浜松西高校サッカー部の発展と活躍を心より願っております。

百人一首部・近況報告

平成4年に創部された百人一首部は来年度に創部30周年を迎えます。現在は、三年生7名、二年生7名、一年生11名の計25名が活動しています。一昨年度、全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会(団体戦)への初出場を果たし、ベスト8の成績を残すことができました。



今年度は、全国高校かるた大会読手コンクールの部において、藤田奏(3年)が第6位、松橋佑佳(2年)が第8位に入賞しました。

ボート部・近況報告

去る7月19日(日)、佐鳴湖漕艇場において「令和2年度静岡県高等学校競漕大会兼令和2年度静岡県高等学校総体体育大会代替大会」が開催されました。本校ボート部からは男子舵手付クオドルプルが出場し、優勝するとともに文部科学大臣特別賞を受賞しました。三年生2名、二年生3名のクルーで出場しましたが、練習時からレースまで、コロナ禍においてもくじけることなく立派に戦いました。



バスケット部・近況報告

この春のコロナ禍で目標にできなかったインターハイが突然なくなり、悔しい思いをしていた3年生のために特別なステージが用意されました。2020年7月7日の引退試合をB1プロ演出で本気プロデュースした「浜松西高校バスケット部引退記念特別試合」ドキュメントの制作です。先輩と後輩たちの絆と感動的な熱い戦いを、ユーチューブで見ることが出来ます。

この夏の8月8日公開済み。これまでに2万5千回以上視聴されています。このユーチューブの動画制作については西高バスケット部OBの鈴木さんに尽力をいただきました。ありがとうございました。高校生活、学業とバスケットに打ち込んだ3年生にとって最高の思い出になったのではないのでしょうか。機会がありましたら検索してご覧ください。



浜松西高バスケ



西山賞受賞者

西山賞とは「全国レベルで特に優れた業績・功績を挙げた生徒」に対して、4部門別(文化芸術部門、スポーツ部門、善行部門、科学部門)に同窓会から卒業時に授与されるものです。

中等部受賞者

文化芸術部門

〔弦楽〕TBSこども音楽コンクール全国大会出場
弦楽部団体(12名)
森田花楓/砂川日菜/山上珊瑚
山田夢空/鈴木一路/久野紗奈
松山日和/和田 遥/新井涼子
川島瑠美/杉浦杏美/中本優来

科学部門

〔科学〕創造ものづくり教育フェア
入力コンクールの部 全国大会出場
野崎燕仁/水谷海斗/石田明澄

スポーツ部門

〔テニス〕全国選抜中学校テニス大会出場
全国中学生テニス選手権大会ベスト8
男子テニス部団体(6名)
川端一輝/岡本 要/鈴木 渉
林 大智/野島慎之丞/野田武瑠
全国選抜中学校テニス大会
野島慎之丞(シングルス) 出場
野田武瑠(男子ダブルスベスト16他)

水泳

全国中学校水泳競技大会・団体
柴田大輝(100m自由形他)
鈴木 杏奈(女子400mリレー第4位)
山田 茅帆(女子400mリレー他)
〔バスケットボール〕
都道府県対抗ジュニオールスター大会全国ベスト8
平野 太基

高等部受賞者

文化芸術部門

〔弦楽〕
日本学校合奏コンクール2018全国大会
銀賞・金賞及び千葉教育長賞受賞
弦楽部団体(15名)
浦井歌蓮/齋藤萌葉/松島ななみ
大井優紀/金原壮法/田内美帆
山口凌雅/川上和花/久保田新菜
杉浦佑羽/長坂 響/正田太陽
有働乃亜/近藤 廉/斎藤菜々伽
〔百人一首〕
全国高等学校総合文化祭
小倉百人一首かるた部門 競技の部
日垣南穂(ベスト16)
清水菜月(ベスト16)
全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会
団体戦 ベスト8
松本隆太郎/日垣南穂/清水菜月

スポーツ部門

〔ボート〕
全国総体女子舵手付きクオドルプル準決勝進出
全国高等学校選抜ボート大会女子舵手付き
クオドルプル 4位入賞
島田にしき/兵頭美歌
吉原 舞/中野由衣
島田にしき(全国総体準決勝出場・団体4位)
中野由衣(団体4位)
〔陸上〕
ユースオリンピックアジア予選2位
全国総体11位ほか
松本英紳(男子棒高跳)
全国総体出場
河本駿斗(男子400mリレー他)
戸田理子(女子400mリレー)
〔水泳〕
全国総体出場
原田将登(男子4×100mリレー他)
松本英門(男子4×100mリレー)



入試合格状況の総合計

Table showing the overall admission examination results by university type: 進学先 (University Type), 令和2年度 (Reiwa 2), 令和元(平成31)年度 (Reiwa 1/Heisei 31), and 平成30年度 (Heisei 30). Categories include 国立大 (National), 私立四大 (Private 4), 国公私立短期大 (Public/Private Short-term), 管外大学 (Outside Prefecture), and 各種専門学校 (Various Vocational Schools).

医学部医学科 (Faculty of Medicine, Department of Medicine)

Table showing admission examination results for the Faculty of Medicine, Department of Medicine, categorized by university type: 国立大 (National), 私立医大 (Private Medical), and 私立医大 (自治医等含む) (Private Medical, including self-governing medical institutions).

国立大 (National University)

Table listing admission results for various National Universities, including 豊橋技術科学大, 愛知教育大, 浜松医大, 静岡大, 信州大, 山梨大, 富山大, 福井大, 金沢大, 新潟大, 福島大, 山形大, 横浜国立大, 電気通信大, 一橋大, 東京農工大, 東京海洋大, 東京工業大, 東京芸術大, 東京学芸大, 東京外国語大, 東京医科歯科大, 東京大, お茶の水女子大, 千葉大, 埼玉大, 群馬大, 宇都宮大, 筑波大, 茨城大, 秋田大, 宮城教育大, 東北大, 岩手大, 弘前大, 北海道大, 帯広畜産大, 室蘭工業大, 北見工業大.

国立大 (National University)

Table listing admission results for various National Universities, including 神奈川県立保健福祉大, 横浜国立大, 東京都立大, 埼玉県立大, 高崎経済大, 前橋工科大, 群馬県立医療大, 茨城県立医療大, 国際教養大, 宮城大, 青森県立保健大, 琉球大, 鹿児島大, 宮崎大, 長崎大, 佐賀大, 九州大, 愛媛大, 香川大, 徳島大, 高知大, 山口大, 鳥取大, 広島大, 岡山大, 和歌山大, 奈良女子大, 奈良教育大, 神戸大, 大阪教育大, 大阪大, 京都教育大, 京都工芸繊維大, 京都大, 滋賀大, 三重大, 岐阜大, 名古屋工業大, 名古屋大.

国立大 (National University)

Table listing admission results for various National Universities, including 金沢美術工芸大, 石川県立大, 公立小松大, 都留文科大学, 山梨県立大, 長野県立大, 岐阜県立大, 静岡県立大, 静岡文化芸大, 愛知県立大, 愛知県立芸術大, 名古屋市立大, 福井県立大, 滋賀県立大, 京都府立大, 京都府立医科大, 京都市立芸術大, 大阪府立大, 大阪府立大, 兵庫県立大, 岡山県立大, 岡山県立大, 広島市立大, 尾道市立大, 高知県立大, 高知工科大, 山口県立大, 北九州市立大, 九州歯科大, 長崎県立大, 名桜大.

私立大 (Private University)

Table listing admission results for various Private Universities, including 龍谷大, 同志女子大, 京都女子大, 豊田工業大, 岐阜聖徳学園大, 神奈川大, 日本女子大, 東京女子大, 津田塾大, 東海大, 順天堂大, 国際基督教大, 北里大, 学習院大, 文教大, 獨協大, 藤田医科大学(改名), 愛知学院大, 愛知大, 中京大, 名城大, 南山大, 聖隷クリスティーナ大, 常葉大, 専修大, 駒澤大, 東洋大, 日本大, 明治学院大, 東京農業大, 芝浦工業大, 東京理科大, 青山学院大, 中央大, 上智大, 近畿大, 関西大, 関西学院大, 立命館大.

・推薦・AO・補欠合格を含みます。入試合格状況の総合計欄には表記以外のすべての私立四年制大学を含みます。



毎日新聞に、西高
卒業生の特集記事が!!

凄いい先輩たちに 続け、西高健児!

今年の6月3日より毎日新聞で浜松西高の卒業生達が紹介されました。第一回は一九五五年卒の元警察庁長官の国松孝次さん。「自由闊達な校風のもとで人間としての源を形成できた」と振り返っていました。第二回は一九五〇年卒の児童文学作家の那須田稔さん。地元で出版社を創業。先輩「フジヤマのトビウオ」を物語に。古橋さんが「那須田君、いい本を書いてくれたな」と言ってくれたのを今も覚えているとのこと。第三回は一九六七年卒のシテイ

ボーイズの斉木しげるさん。西高時代は「演劇部以外の思い出は全くありません」と演劇一筋だった青春時代。70年安保闘争前、未来なんか考えられなかった。今も面白がっていることを精一杯やるのが大事かなと。第四回は一九五四年卒の駒大野球部終身名誉監督の太田誠さん。戦後の混乱で食べるものにも事欠くなか、周囲の支えで野球の世界へ。当時の尾崎監督から「技術は人間の魂から出てくる」を学び、それが私の指導者としての原点だと語っています。第五回は女子柔道五輪銀メダリスト溝口紀子さん、一九八九年卒。オリンピックへの出場を夢見ていたので、西高の先輩達がオリンピックに出場していたことが進学の動機でした。自主性と自由を尊重する指導で、巧みな寝技も学びました。第六回は落語家の瀧川鯉昇さん、一九七〇年卒。

落語は当時から好きで図書館から落語全集を借りて教科書で隠して読んでました。「授業を聞いてないだろうから、小啖をして誰かが笑ったら勘弁してやる」と国語の榎原先生がかばってくれました。第七回は一九九九年卒の作編曲家・指揮者の佐藤賢太郎さん。高校時代に留学を決め、卒業後は米国の大学で音楽、映画、合唱指揮を勉強。高校の部活の演劇部で自分を表現することを学びました。感謝しています。第八回は一九八七年卒、名古屋大学教授の天野浩さん。青色発光ダイオードの発明で二〇一四年にノーベル物理学賞を受賞。在学中は部活動はせず数学の問題を解くことに熱中したとのこと。西高はもがくことをおおらかに許容してくれる高校。研究肌の先生も多く、学問が好きになりましたと語っています。第九回は一九五九年卒、京都大学名誉教授の内山勝利さん。古代ギリシャ哲学の研究者です。読書三昧の日々、生徒会文集「望洋」制作をインスタントラーメンをすすりながら徹夜で仕上げたことを楽しい思い出ですと当時を懐かしみます。

以上、取材を受けた先輩たちの詳細は、毎日新聞のバックナンバーで。またはインターネット配信デジタル毎日(有料)でパソコンやスマホから特集記事すべてが読めます。



五年ぶりに卒業生名簿が発刊!
●名簿発行日: 2020年10月下旬
●体裁: A4判(約770頁)
●名簿価格: 四千三百円



西高同窓会HPを
ご存知ですか?



浜松西高同窓会の公式サイトです。同窓会の概要、お知らせ、同窓会コーナーでは寄せられたそれぞれの集まりの様子や近況報告などが掲載されています。



<https://hamanishi.org/>

浜松西高野球部のOB会が運営している公式サイトです。現役野球部の試合結果やOBの情報、ブログ形式でタイムリーにアップされています。



hnbbc.hatenadiary.jp/



同窓生の活躍を
お寄せください!

卒業生の活動の様子を浜松西高同窓会のホームページ、次号の同窓会報にてご紹介いたしますので、お気軽にご連絡ください。同窓会事務局は祝日を除く毎週火曜午前10時~12時までです。事務員の長尾さん、山口さんが対応します。それ以外はファックス、メールまたは留守番電話に、連絡先とメッセージを録音してください。

郵送・連絡先
浜松西高同窓会館
〒432-8038
浜松市中区西伊場町 3-1
同窓会専用 電話・ファックス
TEL&FAX. 053-456-0662
E-MAIL
hama24@hamanishi.org

同窓会報 編集委員
編集委員長
小田木基行 (高22回)
土屋 公良 (高26回)
岩 瀨 千江 (高39回)
小 杉 哲康 (高47回)
小 名 木 勇 人 (高49回)
小 田 信 行 (高50回)
藤 田 仁 美 (高51回)
倉 田 晃 央 (高52回)
豊 田 和 子 (高53回)
小 松 祐 介 (高53回)
高 林 拓 介 (高53回)



浜松西高野球部の活躍

秋季西部地区大会 二連覇!!



2018 決勝戦 浜松西 11x- 1 浜松商業
2019 決勝戦 浜松西 8 - 4 開誠館

2019年9月1日
磐田球場にて



21世紀枠・静岡県代表校に推薦され、日本高等学校野球連盟と毎日新聞社から表彰状を授与されました

浜松西高野球部は佐藤監督就任5年目(2018年度)の秋季大会から5大会連続で県16位以上の成績を残しています。秋季西部大会は2連覇、県大会でも上位常連校です。2019年11月には、第92回選抜高校野球大会(日本高野連・毎日新聞社主催)の「21世紀枠」静岡県代表校に推薦され表彰状を授与されました。



静岡県立
浜松西高等学校
教諭
野球部部長
鈴木厚也

5大会連続・県ベスト16以上



静岡県立
浜松西高等学校
教諭
野球部監督
佐藤光

「考える野球」と「西山魂」

同窓会の皆様には、日頃から物心両面に渡るご支援をいただきまして誠にありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

2014年に掛川西高から転任して来た時、この浜松西高でどのような野球をするか思い悩みました。甲子園出場経験もあり、環境も整っているものの、学業重視の状況下で、どのようにチームを作っていくかという点においてです。しかし、その悩みはすぐに解消されました。選手たちの真剣に練習に取り組む姿勢やまなざしを見た時、この選手達とこの西高でしかできない野球をやつて甲子園を目指そう、ということになります。それが、頭を使った野球の取り組み「考える野球」と、進学校ではなかなか出会えない気迫「西山魂」です。

試合会場や色々なところで、「西高頑張れよ」と声をかけていただくことが多くなってきました。野球が大好きな素晴らしい選手たちと、皆様の応援を受けて戦えることは監督冥利に尽きます。何とか昭和56年以来2度目の甲子園に行き、再び甲子園で「銀くもりなき」の校歌を歌いたい。そんな気持ちで今後も全身全霊で指導してまいります。



2020 夏季静岡県高等学校野球大会の二回戦で対戦しました

浜松西高校時代に教わった「文武両道」を指導の根幹におき、頭と心を使った野球を目指し、どうすれば勝てるのか、どうすれば強くなるのかを365日模索しています。



静岡県立
磐田北高等学校
教諭
野球部監督
小楠晃也
(高54回卒)

「文武両道」を指導の根幹に



変化するスタイル、引き継がれる伝統。



静岡県立 小山高等学校 教諭 野田 航洋 (高64回卒)

佐藤監督が浜松西高野球部に就任し7年目、高い攻撃力を武器とする「打ち勝つスタイル」が浸透したチームは、県大会でも上位に名を連ねるなど結果を残し続けている。一方で、選手間で引き継がれる野球に対する姿勢は長年変わらぬ。誰一人として手を抜くことなく、目標に向かってひたむきに取り組む姿勢は、まさに高校球児の模範であると感じる。

伝統を守り革新を遂げた後輩たちが、NISHIKOのユニフォームを甲子園で再び輝かせる日はそう遠くないだろう。

努力で追いつき、工夫で追い越す。



静岡県立 浜松西高等学校 野球部主将 水野 航介 (高74回)

浜松西高野球部は「考える野球」をチームの基盤とし、佐藤監督の指導の下「甲子園出場」を目標に日々取り組んできました。監督の考える「考える野球」とはただ考えるだけでなく、何を根拠にどのような方法で課題を克服するか、常に高いレベルで中身を追求し続けることです。「甲子園出場」という目標に対して自分たちの現在地を知り、何を必要があるのか、どんな練習が必要なのか、選手が主体的に考え、練習メニューを考えています。野球は個の能力だけでは勝てません。野球というスポーツは、時に番狂わせが生じます。最後までどちらに勝機が転がってくるかわからないのが野球です。だから野球は楽しくて面白いのです。

コロナ禍で春夏と2つの大会はなくなってしまうましたが、静岡県の代替大会にチーム全員で「県大会優勝」という目標に全力で取り組みましたことは一生の宝物です。結果はベスト16(四回戦敗退)と、昨年を超えることができません。目標は達成できませんでしたが、全力で自分たちのやってきたことを試合で出すことができました。7月24日の最終試合を終え現役引退にあたり「甲子園出場」という目標を後輩に託しました。

浜松西高野球部 公式戦の記録 「2018〜2020」

第71回秋季東海地区高等学校野球 静岡県西部地区大会「2018」

西部大会優勝(37年ぶり)

主将 関 真吾(高73回)

- 一回戦 浜松西12対7 掛川工業
- 二回戦 浜松西8対6 袋井
- 三回戦 浜松西3対2 磐田東
- 四回戦 浜松西3対1 常葉大菊川
- 準決勝 浜松西8対0 浜松開誠館
- 決勝 浜松西11対1 浜松商業

第71回秋季東海地区高等学校野球 静岡県大会「2018」

県16強

浜松西 6対8 東海大静岡翔洋

第66回春季東海地区高等学校野球 静岡県西部地区大会「2019」

西部4強

- 一回戦 浜松西11対8 掛川西
- 二回戦 浜松西15対1 菊川南陵
- 三回戦 浜松西6対2 袋井
- 四回戦 浜松西5対6 常葉大菊川

第66回春季東海地区高等学校野球 静岡県大会「2019」

県8強

浜松西 6対1 城南静岡
浜松西 2対4 加藤学園

第101回全国高等学校野球選手権 静岡大会「2019」

8年ぶりシード校に選出 県16強

- 二回戦 浜松西10対1 伊東
- 三回戦 浜松西8対1 横須賀
- 四回戦 浜松西2対5 東海大静岡翔洋

第72回秋季東海地区高等学校野球 静岡県西部地区大会「2019」

西部大会優勝(2年連続)

主将 水野航介(高74回)

- 一回戦 浜松西11対1 池新田
- 二回戦 浜松西9対4 掛川工業
- 三回戦 浜松西3対2 聖隷クリストファー
- 四回戦 浜松西11対1 浜松市立
- 準決勝 浜松西5対4 常葉大菊川
- 決勝 浜松西8対4 浜松開誠館

第72回秋季東海地区高等学校野球 静岡県大会「2019」

県8強

浜松西 8対4 駿河総合
浜松西 2対9 静岡商業

■中止になった大会 「2020」

第92回全国選抜高校野球大会

第67回春季東海地区高等学校野球静岡県大会

第102回全国高等学校野球選手権静岡県大会

第102回全国高等学校野球選手権大会

2020夏季静岡県高等学校野球大会

県16強

- 一回戦 浜松西11対1 小笠
- 二回戦 浜松西11対4 磐田北
- 三回戦 浜松西8対0 袋井商業
- 四回戦 浜松西2対5 聖隷クリストファー

西山魂



↑写真は [2020] 夏季静岡県高等学校野球静岡県大会 野島典子副校長 撮影